

洗足学園音楽大学 大学院 音楽研究科

2021年度 カリキュラムマップ

<凡例>

専門必修科目

専門選択科目

共通選択科目

カリキュラムマップ(大学院)

- (1) 自らの専門分野の高度で専門的な知識・技能あるいは研究能力を用いて、独創的な発想や思考を適切に表現することができる。(専門性、専門実技)
- (2) 社会への開かれた関心と態度を身に付け、その多様性を理解し、共感することができる。(多様性の尊重)
- (3) 自らとは異なる意見・価値観・感性・文化を持つ他者と協働することができる。(協働する力)
- (4) 国際社会に貢献しようとする実践的態度を身に付けている。(社会貢献・国際貢献・実践的態度)
- (5) 論理的思考力に基づき、自ら問題を発見し解決することができる。(論理的思考力・問題解決力)
- (6) 社会における自らの専門分野の意義と役割を理解し、専門家として主体的で創造的な研究活動を継続することができる。(プロフェSSIONナル)

専攻 (コース)	授業科目名	ディプロマポリシー						必修/選択			履修開始年次	
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	必修	選択 必修	選択	1年次	2年次
器楽専攻 (ピアノ)	専門器楽実習Ⅰ	○			○		○	3			○	
	専門器楽実習Ⅱ	○			○		○	3				○
	演奏法研究Ⅰ(研究演奏を含む)	○			○		○	3			○	
	演奏法研究Ⅱ(修了演奏を含む)	○			○		○	3				○
	プロフェSSIONナル特殊研究1	○	○				○			2	○	
	プロフェSSIONナル特殊研究2	○	○				○			2		○
	コンチェルト研究1	○	○	○						2	○	
	コンチェルト研究2	○	○	○						2		○
	アンサンブル研究1	○	○	○						2	○	
	アンサンブル研究2	○	○	○						2		○
	チェンバロ研究	○	○	○						2	○	
	オルガン研究	○	○	○						2	○	
	副論文作成研究	○				○	○			2		○
	作品研究法		○			○	○			4	○	
	楽曲分析法		○			○	○			4	○	
器楽専攻 (オルガン)	専門器楽実習Ⅰ	○			○		○	3			○	
	専門器楽実習Ⅱ	○			○		○	3				○
	演奏法研究Ⅰ(研究演奏を含む)	○			○		○	3			○	
	演奏法研究Ⅱ(修了演奏を含む)	○			○		○	3				○
	プロフェSSIONナル特殊研究1	○	○				○			2	○	
	プロフェSSIONナル特殊研究2	○	○				○			2		○
	オルガン様式と奏法の研究1	○	○	○						2	○	
	オルガン様式と奏法の研究2	○	○	○						2		○
	アンサンブル研究1	○	○	○						2	○	
	アンサンブル研究2	○	○	○						2		○
	チェンバロ研究	○	○	○						2	○	
	副論文作成研究	○				○	○			2		○
	作品研究法		○			○	○			4	○	
	楽曲分析法		○			○	○			4	○	

カリキュラムマップ(大学院)

- (1) 自らの専門分野の高度で専門的な知識・技能あるいは研究能力を用いて、独創的な発想や思考を適切に表現することができる。(専門性、専門実技)
- (2) 社会への開かれた関心と態度を身に付け、その多様性を理解し、共感することができる。(多様性の尊重)
- (3) 自らとは異なる意見・価値観・感性・文化を持つ他者と協働することができる。(協働する力)
- (4) 国際社会に貢献しようとする実践的態度を身に付けている。(社会貢献・国際貢献・実践的態度)
- (5) 論理的思考力に基づき、自ら問題を発見し解決することができる。(論理的思考力・問題解決力)
- (6) 社会における自らの専門分野の意義と役割を理解し、専門家として主体的で創造的な研究活動を継続することができる。(プロフェッショナル)

専攻 (コース)	授業科目名	ディプロマポリシー						必修/選択			履修開始年次	
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	必修	選択 必修	選択	1年次	2年次
器楽専攻 (電子オルガン)	専門器楽実習Ⅰ	○			○		○	3			○	
	専門器楽実習Ⅱ	○			○		○	3				○
	演奏法研究Ⅰ(研究演奏を含む)	○			○		○	3			○	
	演奏法研究Ⅱ(修了演奏を含む)	○			○		○	3				○
	プロフェッショナル特殊研究1	○	○				○			2	○	
	プロフェッショナル特殊研究2	○	○				○			2		○
	アンサンブル研究1	○	○	○						2	○	
	アンサンブル研究2	○	○	○						2		○
	作曲・編曲法1	○	○			○				2	○	
	作曲・編曲法2	○	○			○				2		○
	合奏指導法研究1	○	○		○					2	○	
	合奏指導法研究2	○	○		○					2		○
	副論文作成研究	○				○	○			2		○
	作品研究法		○			○	○			4	○	
	楽曲分析法		○			○	○			4	○	
器楽専攻 (管楽器)	専門器楽実習Ⅰ	○			○		○	3			○	
	専門器楽実習Ⅱ	○			○		○	3				○
	演奏法研究Ⅰ(研究演奏を含む)	○			○		○	3			○	
	演奏法研究Ⅱ(修了演奏を含む)	○			○		○	3				○
	プロフェッショナル特殊研究1	○	○				○			2	○	
	プロフェッショナル特殊研究2	○	○				○			2		○
	アンサンブル研究1	○	○	○						2	○	
	アンサンブル研究2	○	○	○						2		○
	現代曲の奏法と研究1	○	○	○						2	○	
	現代曲の奏法と研究2	○	○	○						2		○
	合奏指導法研究1	○	○		○					2	○	
	合奏指導法研究2	○	○		○					2		○
	副論文作成研究	○				○	○			2		○
	作品研究法		○			○	○			4	○	
	楽曲分析法		○			○	○			4	○	

カリキュラムマップ(大学院)

- (1) 自らの専門分野の高度で専門的な知識・技能あるいは研究能力を用いて、独創的な発想や思考を適切に表現することができる。(専門性、専門実技)
- (2) 社会への開かれた関心と態度を身に付け、その多様性を理解し、共感することができる。(多様性の尊重)
- (3) 自らとは異なる意見・価値観・感性・文化を持つ他者と協働することができる。(協働する力)
- (4) 国際社会に貢献しようとする実践的態度を身に付けている。(社会貢献・国際貢献・実践的態度)
- (5) 論理的思考力に基づき、自ら問題を発見し解決することができる。(論理的思考力・問題解決力)
- (6) 社会における自らの専門分野の意義と役割を理解し、専門家として主体的で創造的な研究活動を継続することができる。(プロフェSSIONナル)

専攻 (コース)	授業科目名	ディプロマポリシー						必修/選択			履修開始年次	
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	必修	選択 必修	選択	1年次	2年次
器楽専攻 (弦楽器)	専門器楽実習Ⅰ	○			○		○	3			○	
	専門器楽実習Ⅱ	○			○		○	3				○
	演奏法研究Ⅰ(研究演奏を含む)	○			○		○	3			○	
	演奏法研究Ⅱ(修了演奏を含む)	○			○		○	3				○
	プロフェSSIONナル特殊研究1	○	○				○			2	○	
	プロフェSSIONナル特殊研究2	○	○				○			2		○
	プロフェSSIONナル特殊研究3	○	○				○			2	○	
	プロフェSSIONナル特殊研究4	○	○				○			2		○
	アンサンブル研究1	○	○	○						2	○	
	アンサンブル研究2	○	○	○						2		○
	合奏指導法研究1	○	○		○					2	○	
	合奏指導法研究2	○	○		○					2		○
	副論文作成研究	○				○	○			2		○
	作品研究法		○			○	○			4	○	
	楽曲分析法		○			○	○			4	○	
器楽専攻 (打楽器)	専門器楽実習Ⅰ	○			○		○	3			○	
	専門器楽実習Ⅱ	○			○		○	3				○
	演奏法研究Ⅰ(研究演奏を含む)	○			○		○	3			○	
	演奏法研究Ⅱ(修了演奏を含む)	○			○		○	3				○
	プロフェSSIONナル特殊研究1	○	○				○			2	○	
	プロフェSSIONナル特殊研究2	○	○				○			2		○
	アンサンブル研究1	○	○	○						2	○	
	アンサンブル研究2	○	○	○						2		○
	打楽器の変遷と奏法の研究1	○	○	○						2	○	
	打楽器の変遷と奏法の研究2	○	○	○						2		○
	合奏指導法研究1	○	○		○					2	○	
	合奏指導法研究2	○	○		○					2		○
	副論文作成研究	○				○	○			2		○
	作品研究法		○			○	○			4	○	
	楽曲分析法		○			○	○			4	○	

カリキュラムマップ(大学院)

- (1) 自らの専門分野の高度で専門的な知識・技能あるいは研究能力を用いて、独創的な発想や思考を適切に表現することができる。(専門性、専門実技)
- (2) 社会への開かれた関心と態度を身に付け、その多様性を理解し、共感することができる。(多様性の尊重)
- (3) 自らとは異なる意見・価値観・感性・文化を持つ他者と協働することができる。(協働する力)
- (4) 国際社会に貢献しようとする実践的態度を身に付けている。(社会貢献・国際貢献・実践的態度)
- (5) 論理的思考力に基づき、自ら問題を発見し解決することができる。(論理的思考力・問題解決力)
- (6) 社会における自らの専門分野の意義と役割を理解し、専門家として主体的で創造的な研究活動を継続することができる。(プロフェSSIONナル)

専攻 (コース)	授業科目名	ディプロマポリシー						必修/選択			履修開始年次	
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	必修	選択 必修	選択	1年次	2年次
器楽専攻 (和楽器)	専門器楽実習Ⅰ	○			○		○	3			○	
	専門器楽実習Ⅱ	○			○		○	3				○
	演奏法研究Ⅰ(研究演奏を含む)	○			○		○	3			○	
	演奏法研究Ⅱ(修了演奏を含む)	○			○		○	3				○
	プロフェSSIONナル特殊研究1	○	○				○			2	○	
	プロフェSSIONナル特殊研究2	○	○				○			2		○
	プロフェSSIONナル特殊研究3	○	○				○			2	○	
	プロフェSSIONナル特殊研究4	○	○				○			2		○
	アンサンブル研究1	○	○	○						2	○	
	アンサンブル研究2	○	○	○						2		○
	合奏指導法研究1	○	○		○					2	○	
	合奏指導法研究2	○	○		○					2		○
	副論文作成研究	○				○	○			2		○
	作品研究法		○			○	○			4	○	
	楽曲分析法		○			○	○			4	○	
声楽専攻	声楽実習Ⅰ	○			○		○	3			○	
	声楽実習Ⅱ	○			○		○	3				○
	演奏法研究Ⅰ(研究演奏を含む)	○			○		○	3			○	
	演奏法研究Ⅱ(修了演奏を含む)	○			○		○	3				○
	プロフェSSIONナル特殊研究Ⅰ	○	○				○			2	○	
	プロフェSSIONナル特殊研究Ⅱ	○	○				○			2		○
	オペラ研究1	○	○	○						2	○	
	オペラ研究2	○	○	○						2		○
	アンサンブル研究1	○	○	○						2	○	
	アンサンブル研究2	○	○	○						2		○
	歌曲研究1	○	○	○						2	○	
	歌曲研究2	○	○	○						2		○
	合唱指導法研究	○	○		○					2	○	
	副論文作成研究	○				○	○			2		○
	作品研究法		○			○	○			4	○	
	楽曲分析法		○			○	○			4	○	

カリキュラムマップ(大学院)

- (1) 自らの専門分野の高度で専門的な知識・技能あるいは研究能力を用いて、独創的な発想や思考を適切に表現することができる。(専門性・専門実技)
- (2) 社会への開かれた関心と態度を身に付け、その多様性を理解し、共感することができる。(多様性の尊重)
- (3) 自らとは異なる意見・価値観・感性・文化を持つ他者と協働することができる。(協働する力)
- (4) 国際社会に貢献しようとする実践的態度を身に付けている。(社会貢献・国際貢献・実践的態度)
- (5) 論理的思考力に基づき、自ら問題を発見し解決することができる。(論理的思考力・問題解決力)
- (6) 社会における自らの専門分野の意義と役割を理解し、専門家として主体的で創造的な研究活動を継続することができる。(プロフェSSIONナル)

専攻 (コース)	授業科目名	ディプロマポリシー						必修/選択			履修開始年次	
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	必修	選択 必修	選択	1年次	2年次
音楽教育学専攻	音楽教育学研究	○				○	○	4			○	
	音楽教育学演習Ⅰ	○				○	○	2			○	
	音楽教育学演習Ⅱ	○				○	○	2				○
	音楽表現研究Ⅰ	○				○	○	2			○	
	音楽表現研究Ⅱ	○				○	○	2				○
	音楽教育特殊研究1		○			○	○			2	○	
	音楽教育特殊研究2		○			○	○			2	○	
	音楽教育特殊研究3		○			○	○			2	○	
	音楽教育特殊研究4		○			○	○			2	○	
	合奏指導法研究1		○	○	○					2	○	
	合奏指導法研究2		○	○	○					2		○
	副科学研究1		○	○						1	○	
	副科学研究2		○	○						1	○	
	副科学研究3		○	○						1		○
	副科学研究4		○	○						1		○
	作品研究法		○			○	○			4	○	
	楽曲分析法		○			○	○			4	○	
作曲専攻 (作曲)	創作研究Ⅰ	○			○		○	4			○	
	創作研究Ⅱ	○			○		○	4				○
	作曲理論研究Ⅰ(研究発表を含む)	○			○		○	4			○	
	作曲理論研究Ⅱ(作品発表を含む)	○			○		○	4				○
	作曲法特殊研究1		○			○	○			2	○	
	作曲法特殊研究2		○			○	○			2		○
	楽曲分析法特殊研究1		○			○	○			2	○	
	楽曲分析法特殊研究2		○			○	○			2		○
	アンサンブル特殊研究1	○	○	○						2	○	
	アンサンブル特殊研究2	○	○	○						2		○
	副科学研究1		○	○						1	○	
	副科学研究2		○	○						1	○	
	副科学研究3		○	○						1		○
	副科学研究4		○	○						1		○
	副論文作成研究	○				○	○			4	○	
	作品研究法		○			○	○			4	○	

カリキュラムマップ(大学院)

- (1) 自らの専門分野の高度で専門的な知識・技能あるいは研究能力を用いて、独創的な発想や思考を適切に表現することができる。(専門性、専門実技)
- (2) 社会への開かれた関心と態度を身に付け、その多様性を理解し、共感することができる。(多様性の尊重)
- (3) 自らとは異なる意見・価値観・感性・文化を持つ他者と協働することができる。(協働する力)
- (4) 国際社会に貢献しようとする実践的態度を身に付けている。(社会貢献・国際貢献・実践的態度)
- (5) 論理的思考力に基づき、自ら問題を発見し解決することができる。(論理的思考力・問題解決力)
- (6) 社会における自らの専門分野の意義と役割を理解し、専門家として主体的で創造的な研究活動を継続することができる。(プロフェSSIONナル)

専攻 (コース)	授業科目名	ディプロマポリシー						必修/選択			履修開始年次	
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	必修	選択 必修	選択	1年次	2年次
作曲専攻 (音楽・音響デザイン)	創作制作研究Ⅰ(研究発表を含む)	○			○		○	4			○	
	創作制作研究Ⅱ(作品発表を含む)	○			○		○	4				○
	音楽音響理論研究Ⅰ	○			○		○	4			○	
	音楽音響理論研究Ⅱ	○			○		○	4				○
	音楽・音響デザイン特殊研究1	○	○			○				2	○	
	音楽・音響デザイン特殊研究2	○	○			○				2	○	
	ライブ・エレクトロニクス研究1	○	○			○				2	○	
	ライブ・エレクトロニクス研究2	○	○			○				2	○	
	デジタル・オーケストレーション研究1	○	○			○				2	○	
	デジタル・オーケストレーション研究2	○	○			○				2	○	
	録音・音響特殊研究1	○	○			○				2	○	
	録音・音響特殊研究2	○	○			○				2	○	
	映像特殊研究1	○	○			○				2	○	
	映像特殊研究2	○	○			○				2	○	
	副科学研究1		○	○						1	○	
	副科学研究2		○	○						1	○	
	副科学研究3		○	○						1		○
	副科学研究4		○	○						1		○
	副論文作成研究	○				○	○			2		○
	作品研究法		○			○	○			4	○	
	楽曲分析法		○			○	○			4	○	